

企画展 ひろしま再発見 ～出土品から広島の原像に迫る～

展示主旨

広島市は、瀬戸内海の中央部に位置し、山陰と河川や陸路で結ばれるなど、古くから流通的に有利な位置を占めており、現代ではその利点を生かして多くの部品の集積が必要な自動車産業などが発展しています。これらの状況は、広島湾沿岸に人の生活が顕著となった弥生時代から変わっておらず、出土品や遺跡の状況などに、現在の郷土広島をひもとくヒントが多く含まれています。そのため、重要文化財「安芸福田木の宗山出土銅鐸、銅剣、銅戈」やその他の出土品を紹介することを通して、郷土広島の原像に改めて迫ろうとするものです。

展示内容

- ① 青銅器の祭り
木の宗山出土
銅鐸・銅剣・銅戈
(重要文化財) 他
- ② 新しい時代の足音
梨ヶ谷遺跡第2号
墓出土鉄製品 他
- ③ 新たなる国造りへ
宇那木山第2号
古墳出土画文帯神獸鏡 他
- ④ ひろしま再発見
～郷土広島の原像に迫る～
岡谷遺跡第2号
住居跡出土土器 他



宇那木山第2号古墳出土画文帯神獸鏡 (広島大学蔵)



安芸福田木の宗山出土青銅器 (重要文化財、光町正宣氏 寄託、画像提供広島市)



大久保遺跡墳墓群出土長頸壺



広島市内出土コシキ形土器



中小田第1号古墳出土車輪石



トンガ坊城遺跡出土壺形土器



弘住第3号古墳出土鉄鍔形鉄製品 (市指定重要有形文化財)



池ノ内遺跡出土内行花纹鏡(鏡片)



梨ヶ谷遺跡第2号墓出土鉄製品 (市指定重要有形文化財)

<展示期間中の催し> 連続講座「遺跡からひろしまの原像に迫る」

内容	開催日	開催時間
第1回 ひろしま考古学事始め 元文化財課長 幸田 淳	4/20日	13:00 ～ 14:30
第2回 ひろしまと青銅器の祭り 文化財課主任(学芸員) 高下洋一	5/6日	
第3回 梨ヶ谷墳丘墓とひろしま 文化財課主任学芸員 荒川正己	5/18日	
第4回 謎のコシキ形土器とひろしま 文化財課学芸員 榎木敬太	6/1日	
第5回 ひろしま再発見～出土品から広島原像に迫る～ 郷土資料館主任指導主事 若島一則	6/15日	

■場所：郷土資料館講堂 ■対象：中学生以上 ■参加費：入館料が必要です ■定員：60名(先着順)

展示ガイド

会期中の講座のない日曜日
14時から約20分間、
来館者向けに展示ガイドを
行います。事前申し込み不要。

■開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

入館料： 大人 …………… 100円(団体50円)
シニア(65歳以上)・高校生 …… 50円(団体30円)
中学生以下 …………… 無料

※会期中の土曜日(5/3は除く)及び5/5は小人無料 ※()内は30人以上の団体料金



交通案内

バス：広島バス 御幸通り経由広島港行「御幸2丁目」下車200m
ベイシティ宇品線由広島港行「ベイシティ宇品」下車600m
電車：広島電鉄 広島港(宇品)行または宇品二丁目行「宇品二丁目」下車300m
※郷土資料館へのご案内は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。